

令和6年度 オニコウベスキー場 安全報告書
株式会社 オニコウベ
令和7年9月

令和6年度 安全報告書

お客様各位

令和6年度オニコウベスキー場の索道運営に関する取り組み、その他安全管理等に関する情報を公表いたします。

平素よりオニコウベスキー場をご愛顧賜り、心より御礼申し上げます。

令和6年度は、近年まれに見る大雪に恵まれ、計画しておりました営業期間を全て運営することができました。大きな事故もなく無事にシーズンを終了できましたことは、ひとえにお客様のご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、本年度より民間主導による役員改編が行われ、ホテルと一体となって新たなスタートを切ることとなりました。これまでの至らぬ点を真摯に反省しつつ、お客様のご期待を超える施設づくりを目指してまいります。

今期はゴンドラリフトやリフトの点検整備を従来以上に強化するとともに、増加する海外からのお客様にも安心してご利用いただけるよう、従業員の安全意識の向上にも積極的に取り組んでまいりました。

従業員一同、皆様に「安心して楽しめる」「また訪れたい」と思っただけのスキー場を目指し、これからも一層努力してまいります。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

オニコウベスキー場
株式会社オニコウベ
代表取締役社長 榎屋 宏隆

1. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、索道輸送の安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一人ひとりが輸送の安全確保に努めます。
- ② 上司の命令に従い輸送の安全の確保のため自分の職務をはたします。
- ③ 索道事業の公共的使命をよく理解し、安全、快適な輸送の確保に努めます。
- ④ 運転事故、労災事故その他の事故が発生しないよう気をつけ、又正確に迅速に仕事をしなければならない。
- ⑤ 事故、災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標は次のとおりです。

令和6年度は人身に係わる事故等はありませんでした。

引続き目標達成に向けて取り組んでまいります。

区 分	項 目	内 容
定量的 な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡事故を発生させない
	人身障害事故	乗客の障害事故を発生させない

2. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

令和6年度、事故等は発生しておりません、今後とも事故防止に努めてまいります。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪）

令和6年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

令和6年度、国土交通省へ報告すべきインシデントは発生しておりません。

(4) 行政指導等

令和6年度、行政指導はありませんでした。

3. 安全確保のための取組み

(1) 安全教育

当社では、従事員の知識・技能向上に向け、各研修会の参加とシーズン開始前に索道施設の基本的な知識、安全に対する意識、的確な判断力等を指導しております。

- ・ 索道技術管理者講習会（各自自主研修）。
- ・ スキー安全対策研修会。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前にスタッフ一同に緊急時を想定した訓練を行っております。

- ・ 事件事例及び接客等の机上教育の実施。
- ・ 索道施設の非常事態を想定した救助訓練を実施。
- ・ 鳴子消防署と合同で救助訓練の実施。
- ・ 予備エンジンによる救助訓練の実施。

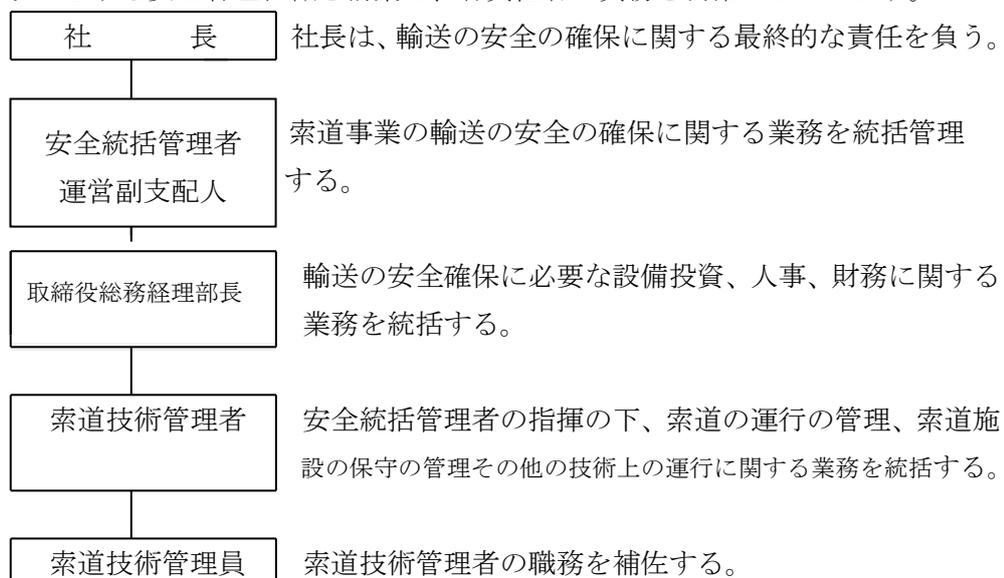
(3) 安全確保について

安全の維持、向上のため、特に高額な物については大崎市と協議の上、計画的に設備の修繕を行っております。令和6年度は下記の整備を実施しました。

- ・ 第6リフトワイヤー交換
- ・ 減速機潤滑油及び制動装置油脂交換。
- ・ 第3リフト、小柴リフト 握索機分解整備。

4. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



5. 利用者の皆様の連携とお願い

(1) 「お客様の声をかたちにしていきます」より安全で信頼される索道運行を実施する為
皆様からお寄せいただいた声をできるだけ取入れ役立てて行きたいと思っております。

(2) リフト乗車時のお願い

- ・リフト乗車に不安のあるお客様は、リフト係員にお申し出て下さい。
- ・「のりば」の表示位置でスキー・ボードを正しく前に向け待機して下さい。
- ・「のりば」位置まで進めなかった場合は直ぐにリフトから離れてください。
- ・リフト乗車時またゲレンデ内への空缶、煙草の吸殻等の投捨ては絶対にしないで下さい。
- ・搬器から飛び降りたり、搬器を揺すったりしないで下さい。
- ・リフト乗車時及び緊急停止時は、係員の指示に従ってください。
- ・衣服及びチケットホルダー等携帯品が搬器に巻きつかないように注意して下さい。
- ・ボーダーの方は流れ止めをつけハイバックをたたんで下さい。
- ・リフトの線路下は滑走できません。

(3) 禁止事項

- ・指定されているコース以外や立入禁止区域への侵入。
- ・雪上車輛に近づくこと。

6. ご連絡先

〒989-6941

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字小向原9番55

株式会社 オニコウベ

オニコウベスキー場

TEL 0229-86-2111

FAX 0229-86-2703